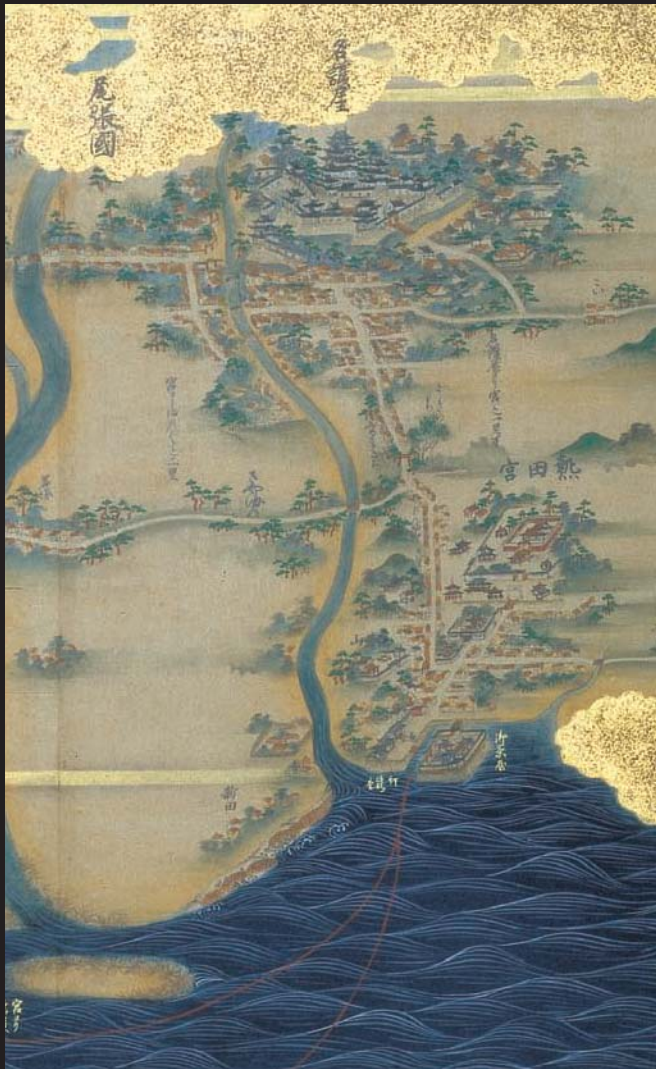


名古屋城天守閣特別展

描かれた 名古屋城、



大日本五道中図屏風(部分 三井記念美術館蔵 11/1～23展示)



名古屋汎太平洋平和博覧会ポスター(名古屋市市政資料館蔵)

写 された 名古屋城



写真「名古屋城大天守 東から」(長崎大学附属図書館蔵)

- 会 期
平成28年10月8日(土)～11月23日(水・祝)
- 開館時間
午前9時～午後4時30分(入場は午後4時まで) 会期中無休
- 会 場
名古屋城天守閣 2階展示室
- 観 覧 料
大人 800円(700円)
名古屋市内高齢者 350円(300円)
[名古屋城入場料を含む]
()内は30名以上の団体・割引料金
名古屋市内高齢者は名古屋市敬老手帳などをご提示の方
各種障害者手帳などをご提示の方(付添い2名まで)無料
中学生以下無料
- 主催／名古屋市中日新聞社・名古屋城振興協会
特別協力／長崎大学附属図書館



写真「名古屋城天守と本丸御殿」(名古屋城蔵)



駿府城下行列図屏風 右隻(千葉市美術館蔵)



御天守鯉木地仕口寸尺図面(名古屋城蔵)

名古屋城の天守は、十七世紀に江戸城、大坂城天守が焼失した後は三〇〇年近く、日本最大の天守であり続けました。明治以後も、天守や本丸御殿はほぼ姿を変えずに存続し、昭和五年(一九三〇)には、城郭としては国宝第一号に指定されました。昭和二〇年の戦災焼失までに、多くの絵が描かれ、写真が撮影され、図面に記され続けました。

名古屋城は尾張徳川家の居城、陸軍施設、離宮、公園と、時代によりその役割を変化させてきました。絵や図面の描かれ方、写真の撮られ方も、その時の情勢を反映しています。今回の展覧会では、残された絵画、写真、図面を紹介し、名古屋城の歴史を視覚的に振り返っていきます。

描かれた名古屋城、 写された名古屋城

名古屋城天守閣特別展



三之丸東照宮社殿模型
(東京大学大学院工学系研究科建築学専攻蔵)



写真「ウィーン万国博覧会の日本展示会場」
(東京国立博物館蔵 Image:TNM Image Archives 11/1～23展示)

本丸御殿 復元公開中!

復元工事中の本丸御殿のうち
本年、対面所・下御膳所が
新たに完成し、公開しています。



復元本丸御殿 対面所上段之間

お問い合わせ先/名古屋城総合事務所 TEL052-231-1700 FAX052-201-3646
〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号 <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/>

ご来場は市バス・地下鉄をご利用ください。



一日乗車券・ドニチエコきっぷ・
メーグル1DAYチケットで入場料割引

- 地下鉄
名城線「市役所」下車⑦番出口より、東門まで徒歩5分
鶴舞線「浅間町」下車①番出口より、正門まで徒歩12分
- 市バス
栄13系統「名古屋城正門前」下車、正門まで徒歩1分
基幹2号系統「市役所」下車、東門まで徒歩5分
メーグル(なごや観光ルートバス)「名古屋城」下車、正門まで徒歩1分